

<h1>Acetonitrile</h1> <p>—南通酢酸化工品—</p>	伸栄商事株式会社 東京都港区新橋 2-12-11 新橋 27MT ビル
	TEL : 03-5157-2821 FAX : 03-5157-2827

アセトニトリルは、大きな誘電率（37.5）を持つ非プロトン性極性溶剤であり、主に有機合成時の反応溶媒や精製溶媒として、医薬（ビタミン B1）、農薬、染料、合成樹脂改質剤の分野で使用されています。また、近紫外領域の吸収が低く、粘度も低いため、高速液体クロマトグラフィー（HPLC）の移動相としても使用されています。近年では、電子材料向けや、LiB 二次電池向けに需要が高まっています。

世界市場規模は約 12 万トン（2020 年）ですが、プロピレンとアンモニアからのソハイオ法アクリロニトリル製造の副生成物として生産される（約 1~4% 副生）為、生産量はアクリロニトリルの需要変動に大きく影響されています。

一方、南通醋酸化工股份有限公司では酢酸からアセトニトリルを製造する方法を開発し、安定供給*（安定生産・安定品質・安定価格）を可能としました。弊社は、これまで南通醋酸化工製品を日本での顧客向けに販売してきました。（*生産は関連会社の南通立洋化学有限公司）

酢酸からの直接製造法： $\text{CH}_3\text{CO}_2\text{H} + \text{NH}_3 \rightarrow \text{CH}_3\text{CN}$ (主)

アクリロニトリル製造の副生物： $\text{CH}_2=\text{CH}-\text{CH}_3 + \text{NH}_3 + \text{O}_2 \rightarrow \text{CH}_2=\text{CHCN}$ (主) + CH_3CN (副)

Acetonitrile : Aprotic Polar Solvent	
CH_3CN	CAS No. 75-05-8 (化審法：2-1508)
	沸点 : 81.6 °C
	比重 : 0.7822 (20°C)
	粘度 : 0.35 cP (20°C)
	溶解性： 大きな誘電率 37.5 (20 ° C) を持つ非プロトン性極性溶媒で、水と任意の割合で混合する。多くの有機溶媒とも混合するが、石油エーテル（ペンタン・ヘキサン）などのパラフィン系溶媒とは分離する。
	貯蔵安定性： 弱い吸湿性を有するので、気密容器に入れて冷暗所に保管すれば長期間安定である。
	品質規格： 純度 ≧ 99.9%、その他お問い合わせ下さい。
荷姿 : 150Kg (鋼製 D/M)、15MT (ISO-tank)	
生産能力： 20,000MT/Y (南通立洋化学有限公司)	

*：参考資料

小林秀彦、「ケミカルス覚書」、有機合成化学 第 41 巻 第 4 号(1983)

特許； CN101597242A、CN104529819B、WO2014200012A1、JP2022017483A